



令和2年度 学校だより

といやっ子

No.10

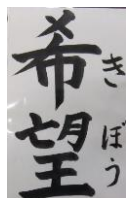
中能登町立鳥屋小学校

令和3年1月8日

文責 校長 山口 満

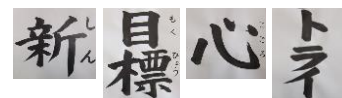
教育目標 自ら学び考え、ともに高めあい、心豊かにたくましく生きる児童の育成

希望あふれる年になりますように！今年もよろしくお願いいたします



新しい年を迎えましたが、依然として新型コロナウイルス感染症の拡大が心配されます。また年末年始や始業日の1月8日(金)もたくさんの積雪があり、寒さがより一層厳しくなってきました。今年が皆様にとって、ご健康でよい年となることをお祈り申し上げます。

さて、児童たちが大雪と寒さに負けず元気に登校し、3学期が始まりました。始業式では「希望」「新」「目標」「心」「トライ」をキーワードとして、児童たちに話をしました。「正面玄関のロータリーには、希望という名の像があり、いつも児童たちを見守っていること」「希望あふれるよい年にするために、新しく目標をもち、思いやりの心で友だちとなかよくし、苦手なことにもトライすることが大切であること」を伝えました。児童だけでなく職員も、新たな気持ちで3学期をがんばりたいと思います。



3学期も、新型コロナウイルス感染症対策を継続し、学校運営を工夫して行っています。今のところ、以下のような行事等の変更を行います。皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

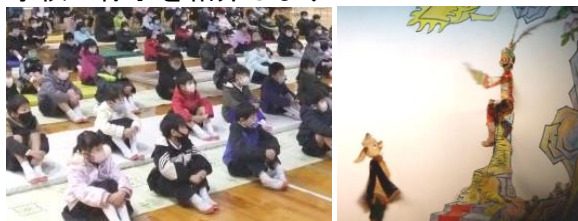
○書初め作品展の保護者等の開放鑑賞は行いません。作品は廊下に掲示し児童のみの鑑賞とします。

○年度当初に予定していた1月の授業参観は中止します。

○卒業式は3/18(木)に行う予定ですが、参加人数の制限や規模を縮小して行います。

学校の様子を紹介します！

1/8、校内書初め大会、3年 友だち、6年 将来の夢



1年2年 硬筆



4年 明るい心



5年 新しい風

12/1、文化庁指定の文化芸術事業として、劇団影法師による『中国影絵人形劇(皮影戯(ピーインシー))「西遊記一三打白骨精の巻」』を午前と午後の2回上演しました。影絵とは思えないカラーで迫力ある人形の動きに児童たちは驚きながら、孫悟空などが登場する物語を楽しみ、本物の芸術にふれるよい機会となりました。



12/4、3年生が社会科の授業として消防署を見学しました。

12/16、6年生がタブレットを使って英語の読む・書く・話す・聞くテスト(GTEC)を行いました。



校長室より

○主体性を育む自治活動として、5・6年生による委員会(代表、環境美化、給食、放送、保健、図書、体育の7つ)があります。学校をよくするために、下足箱点検(代表)、読み聞かせ(図書)、ボール投げ大会(体育)、節電点検(環境)など、それぞれが工夫した活動を行っています。今後も、点検・啓発・発表活動に主体的に取り組んでほしいと思います。

○エコギフト頑張る学校支援事業において、本校の環境・エコライフ活動が奨励賞を受賞しました。12月、県庁の地球温暖化防止活動展で、右の写真のように活動の様子をまとめた掲示物が展示されました。副賞としてラミネーターをいただきました。

○GIGA(ギガ)スクールの準備のため、町では児童生徒に1人1台のタブレットを3学期から配置しました。4月からの本格的な活用に向けて、職員は研修を行っています。授業で活用する場面が少しずつ増えてきます。

○1月、さわやか学級の担任が渡辺講師から山口弥生講師に変わりました。



<今後の予定> 1/15(金) 町学力テスト 1/22(金) なわとび集会 (1月の授業参観は中止)

2/4(木) 新入見学校体験 2/25(木) 6年生を送る会 3/18(木) 卒業式 4/7(水) 入学式

